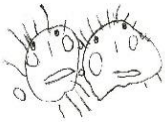
いっぽ  だより

2021 年度　No. 5

はじめのいっぽ
２０２１年８月３０日
作成　山本　渉

30 度越えの日々が前半続き、次の日には突然 20℃以下と寒暖差が激しい 8 月となっていますが、皆様におかれましては、いかがお過ごしのことでしょう。

そんな中、8 月 10 日のいっぽ祭りの日は予報で気温 20℃、降雨量 2mm/h、風速 2m と雨さえ気にしなければテントがあれば外でも充分開催可能と判断していましたが朝、目が覚めると雨足が強く突風も場所によっては警戒との事で、あわてて室内に変更することとしました。前日に子どもたちと準備したテントやテーブルは使うことがなかったけれど、決して無駄にはならなかったと思っています。みんなで運んで、みんなで組み立ててその活動だけでも楽しい遊びの延長でした。

突然の変更で、当日早めにいっぽに来てみるとお化け屋敷の外入口の軒から滝のような雨！
雨どいが詰まっていたのです。何とか手入れしてタープを張って解決。いつもなら外回りの飾りつけもある程度までやっているのですが、今年は大事をとってやっていなかったためすぐに職員一丸で室内装飾に取り組み子どもたちが来る前に準備完了！

子どもたちが「オハヨー」と来所してくる声と表情はいっぽ祭りに対する期待でいっぱい溢れています。本番ではそれぞれの役割を果たし、達成感でいっぱいでした。また、後日子どもたちが書いた感想文では楽しかった気持ちが素直に記され、それだけでも **“やってよかった!!”** と思える行事となり、こどもたちの心の栄養になっていることと思います。いっぽの子どもは全員が金メダルでした。

いろいろあった 8 月の活動も残すところあと 7 日ほどとなった今日、いっぽだよりを印刷しようとしていたところ北海道にも緊急事態宣言が出され 9 月の活動にも制限が出ることとなることを受け、はじめのいっぽも気を引き締めて出来る限りの防止策を講じて行こうとスタッフ一同あらためて確認し合いました。今後、保護者の皆様にもご迷惑おかけすることもあると思いますがご協力のほどよろしくお願いいたします。

下記の９月予定でありましたが、緊急事態宣言によりスケジュールの中止・変更となりました。新たな予定が立ち次第ご連絡いたします。

日　時	行　　事
９月　４日（土）	嵐山登山　　中止
９月１１日（土）	芋掘り
９月１３日（月）	定例会議
９月１８日（土）	収穫祭（小学生）　　変更
９月２２日（水）	収穫祭（幼児）　　変更

小中学生編

いっぽまつり

いっぽ祭りを開催するべきか、中止すべきか悩んでいる時、子どもたちから「お化け屋敷やりたい！」と声が上がり一気にみんなの気持ちも、おまつりモードに傾き、夏休みの楽しみのひとつになりました。

お化け屋敷チームは看板づくりに始まり、どんなお化けに変身しようか？会場はどうやって暗くしようか？子どもたちで相談しながら準備し始めていました。とは言っても充分ソーシャルディスタンスを確保しながらできるよう大人も交じって喧々諤々（けんけんがくがく）楽しく進めて行きました。

お化け屋敷の看板と会場作り
子どもの手作り感がたまりません!!

事前準備のテントの組み立てやハッピの洗濯
みんなでがんばりました

型抜きやさん・くじやさん
輪投げやさん
どの子もしっかり
責任もって頑張りました。

食べ物屋さんのフランクフルトとかき氷
おまつりには欠かせないよね！

当日は、朝から強めの雨・・・
突然の会場変更にもみんなで力を合わせて笑顔で開催!!
また、お化け役の子どもたちも初めての挑戦でしたが、
終わった後の自信に満ちた表情がとっても素敵でした。

大人気のお化け屋敷は長い行列が・・・
中から悲鳴が聞こえる“ドキドキ！”

その他の夏休み活動

夏休みはいっぽ祭りだけではなく、他にもいろんな活動をみんなで考え実行してきました。百年記念館見学、ザリガニとり、ダイナミックな川遊び、ウォータースライダー、野菜の収穫・・・一つ一つが例年よりも小さな活動となりましたが、規模に関係なく楽しむ心を持つことの大切さを子どもたちに教えられた８月でした。

子どもたちが**「やってみたーい！」→「やってみよう！」→「楽しかった！」**の連鎖が続くように、我々スタッフも子どもたちの「やってみたい」を叶えるべく常にいろんなアンテナをはっています。

ひつじ組　編　（午前未就学児）

屋外活動

8月は、小学生のお兄ちゃんお姉ちゃんも夏休みに入り“ひつじ組さんとの交流も増えました。最初は緊張していた幼児さんも時間がたつにつれ素敵な笑顔に変わっていきます。いろんな刺激をもらって一段上のことにチャレンジしていく良い機会になったようです。

夏の強い日差しと木陰の涼しさ、家の中に閉じこもっているだけでは感じることが出来ない経験がすぐそこにあります。写真の中から想像できる爽やかな風や、葉っぱの匂い、足に感じる芝生の柔らかさ、子どもの頃に経験しているからこそ大きくなったときに感じることが出来る・・・そんな感性を育んで欲しいなぁと外遊びを楽しんでいます。

「もーいいかい！」・・・「もーいいよ！」
外でのかくれんぼは、目移りする誘惑がいっぱいありますが、そんな誘惑にも負けず、今ではルールをしっかり理解し、探す側と隠れる側、それぞれの楽しさを子どもなりに見つけ交代で楽しみ、友達関係を豊かにしております。

あんなに怖がっていた水遊びも今では最高の笑顔で楽しんでいます。ちょっとしたきっかけが、将来のオリンピック水泳選手などにつながる可能性を育てるんだなぁとつくづく感じます。責任重大ですね！

屋内活動

8月のいっぽ祭りは、幼児さんもお兄ちゃんお姉ちゃんから招待をされ楽しむはずったのですが、規模縮小により幼児さんだけでミニいっぽ祭りを開催することとなりました。輪投げにくじ引き、5人だけの小さなお祭りでしたが楽しいひと時を過ごしてくれたようです。

普段の室内活動では複雑な作品作りも、見事な集中力で大人の話を聞き、見事に作り上げています。